

HOKUSEI GAKUEN UNIVERSITY
COMMUNICATION MAGAZINE AUTUMN EDITION

北星学園大学

北星学園大学短期大学部



02-03

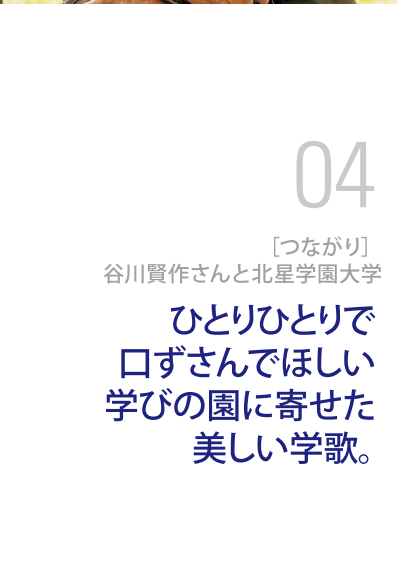
[特集]
詩人
谷川 俊太郎さん
インタビュー



02-03

言葉は地下から
湧き上がり、
こころは
宇宙を浮遊する。

詩人
谷川 俊太郎さん



04

[つながり]
谷川賢作さんと北星学園大学
ひとりひとりで
口ずさんでほしい
学びの園に寄せた
美しい学歌。



05

[OB&OG インタビュー]
卒業生は、いま。
北海道総務部 職員監
赤塚 善彦さん
苦しみをバネに
自らを鍛える。
大切なことは、
みんな山から教わった。



06-07

[学生たちの素顔]
北星フェアトレード
買う楽しみが、
途上国の力になる。



08

[先生たちのその素顔]
短期大学部 川部 大輔先生
コミュニケーションを
創造する、
デザインのチカラ。

Featured Faculty Member

先生たちのその素顔

●短期大学部 生活創造学科 川部 大輔先生●

コミュニケーションを創造する、
デザインのチカラ。



PROFILE

かわべ だいすけ
川部 大輔

1974年小樽市生まれ。1996年北海道教育大学教育学部札幌校卒業。デザイナーとして印刷会社勤務後、2001年「アトリエ スウィング」設立。2002年より北翔大学生涯学習システム学部芸術メディア学科、2007年より北海道教育大学教育学部札幌校で非常勤講師を務めたのち、2009年より北星学園大学短期大学部生活創造学科専任講師。

〈おもな受賞〉

第2回北のペーパーデザインコンテスト・実行委員会会長賞、第1回札幌アートディレクターズクラブコンペティション入選、ほか入選歴多数

〈社会での活動〉

日本グラフィックデザイナー協会 (JAGDA) 会員
札幌メディア・アート・フォーラム (SMF) 運営委員
札幌アートディレクターズクラブ (SADC) 会員



教壇に立つ傍ら、創作活動も継続中。

もともと油絵やマンガを描くのが好きで美術課程のある大学に進学。しかしアーティストとしての表現活動よりも、デザインを通してクライアントの思いを消費者に伝えるほうが向いていると思うようになりました。卒業後はグラフィックデザイナーとして印刷会社に勤務したのち独立。現在も本学で教壇に立つ傍ら自らの創作活動も続けており、毎年行われる札幌アートディレクターズクラブ (SADC) のコンペティションにも参加しています。オリジナル作品を制作するのは、教育・研究業務や夫婦で分担している家事・育児の合間となるので大変慌ただしいのですが、アイデアを考えたり手を動かしてモノを作るのが好きなので、続けることができます。アイデアに詰まったりもしますが……そんな時はあてもなくドライブをしながら頭の中を整理しています。そんなことで結構ひらめいたりするんです。

私の授業は「絵が好きだから」と受講する学生が多いのですが、絵画とグラフィックデザインは全くの別物です。絵画の目的は自己表現なので、発表した時点で理解者が少なくても成立しますが、デザインの目的は情

